

第2回東京都地域医療構想策定に係る意見聴取の場

《日時・会場》（区中央部）

平成27年12月4日（金）17:30～19:00
／東京都医師会 会議室

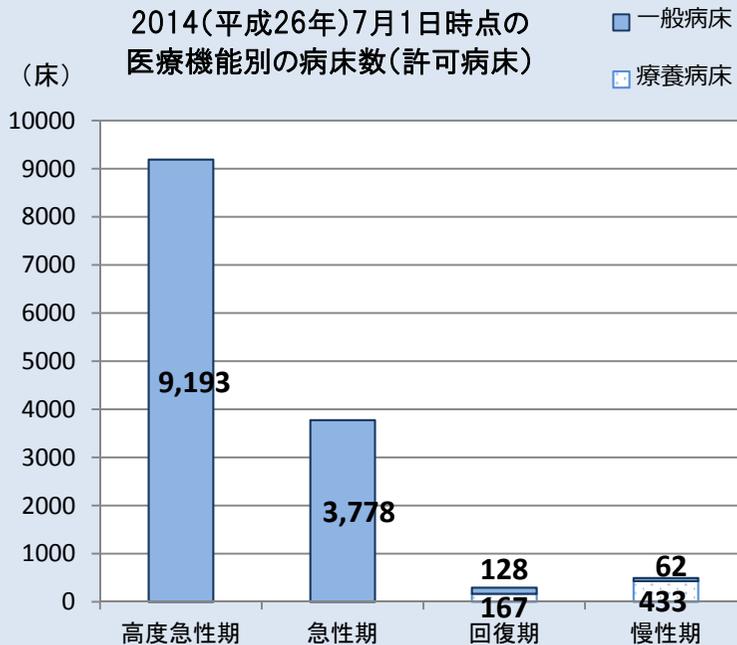
- 1 開 会
- 2 挨拶
- 3 議 事
 - (1) 地域医療構想の策定状況について
 - ・ 地域医療構想に関する基本的な考え方
 - ・ 東京都地域医療構想策定部会 報告
 - (2) 地域の現状と将来の必要量について
- 4 意見聴取
機能分化と医療連携を進めていく上での課題
- 5 閉 会

【配布資料】

- 資料1-1 地域医療構想に関する基本的な考え方
- 資料1-2 病床機能の考え方について
- 資料1-3 平成27年度 東京都地域医療構想策定部会 検討経過
- 資料1-4 東京の「2025年の医療～グランドデザイン～」
- 資料1-5 東京都地域医療構想における構想区域について
- 資料1-6 地域医療構想策定スケジュール（後半）
- 資料2-1 平成26年度病床機能報告の報告状況（構想区域／東京都）
- 資料2-2 人口及び入院患者の将来推計
- 資料2-3 疾患7領域別入院患者の将来推計
- 資料2-4 2013年病床数と2025年必要病床数の比較
- 資料2-5 2025年の入院患者数と流出入
- <参考1> 2025年の医療需要推計（構想区域別）
- <参考2> 医療機関一覧

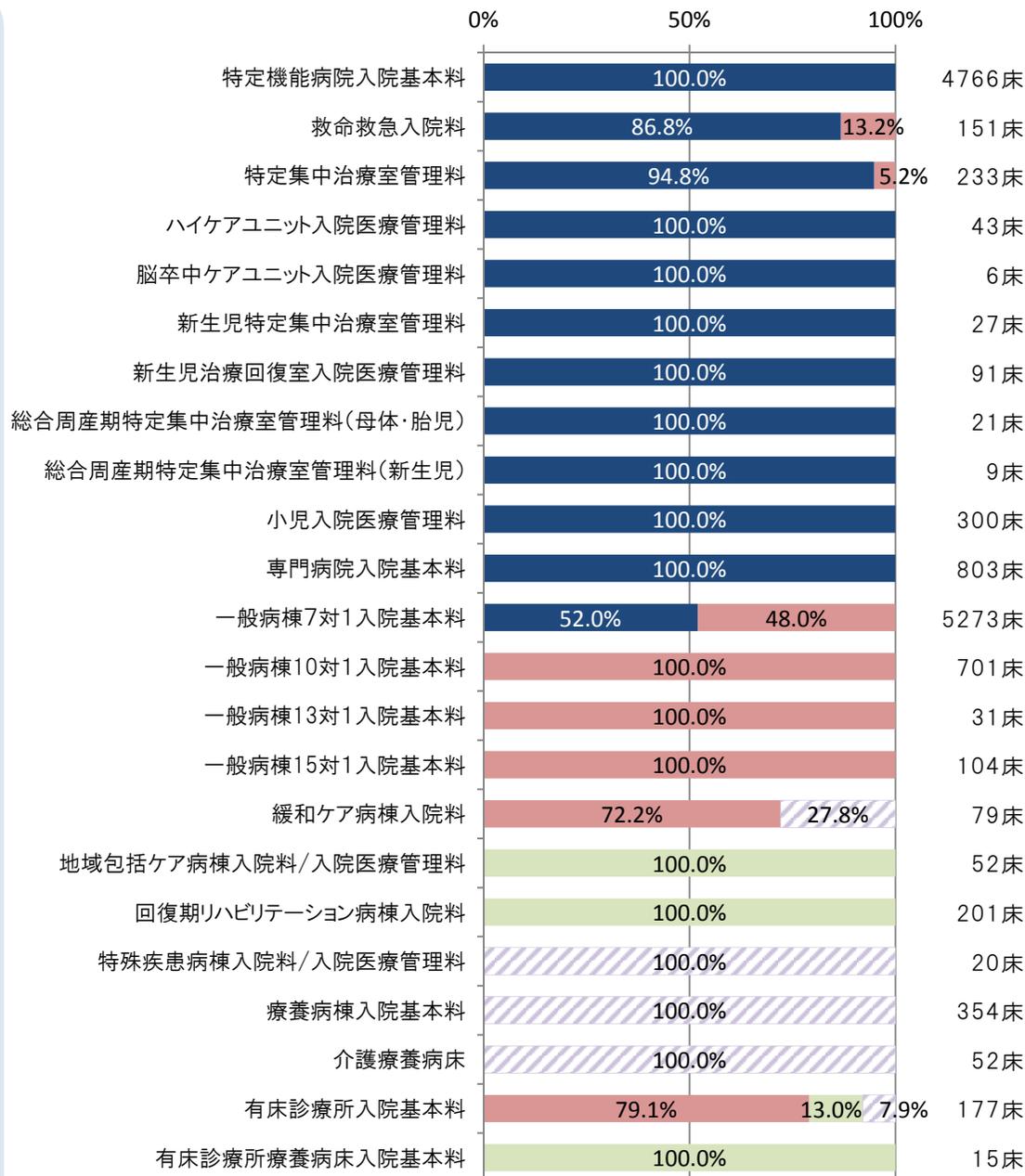
医療機能別許可病床数の報告状況

2014(平成26年)7月1日時点の
医療機能別の病床数(許可病床)



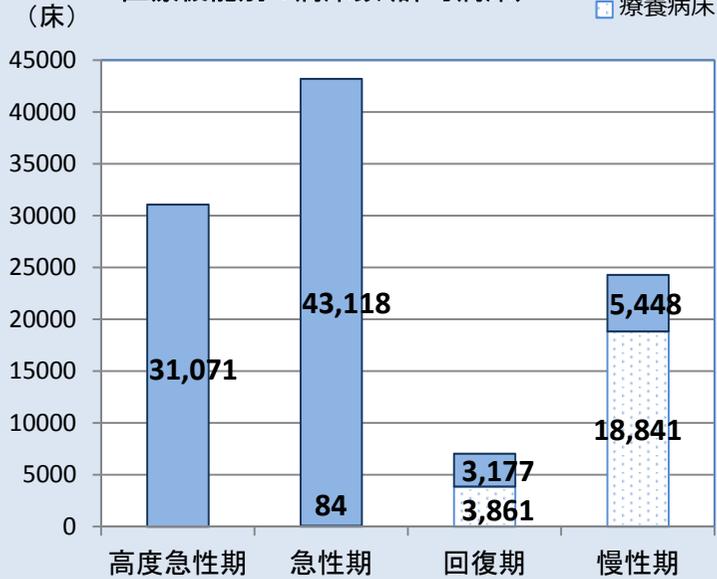
区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	9,193	3,778	128	62	13,161
療養病床	0	0	167	433	600
合計	9,193	3,778	295	495	13,761
構成比	66.8%	27.5%	2.1%	3.6%	100.0%
全国構成比 (3/18公表データ)	15.5%	47.1%	8.9%	28.5%	100.0%

■ 高度急性期 ■ 急性期 ■ 回復期 ■ 慢性期

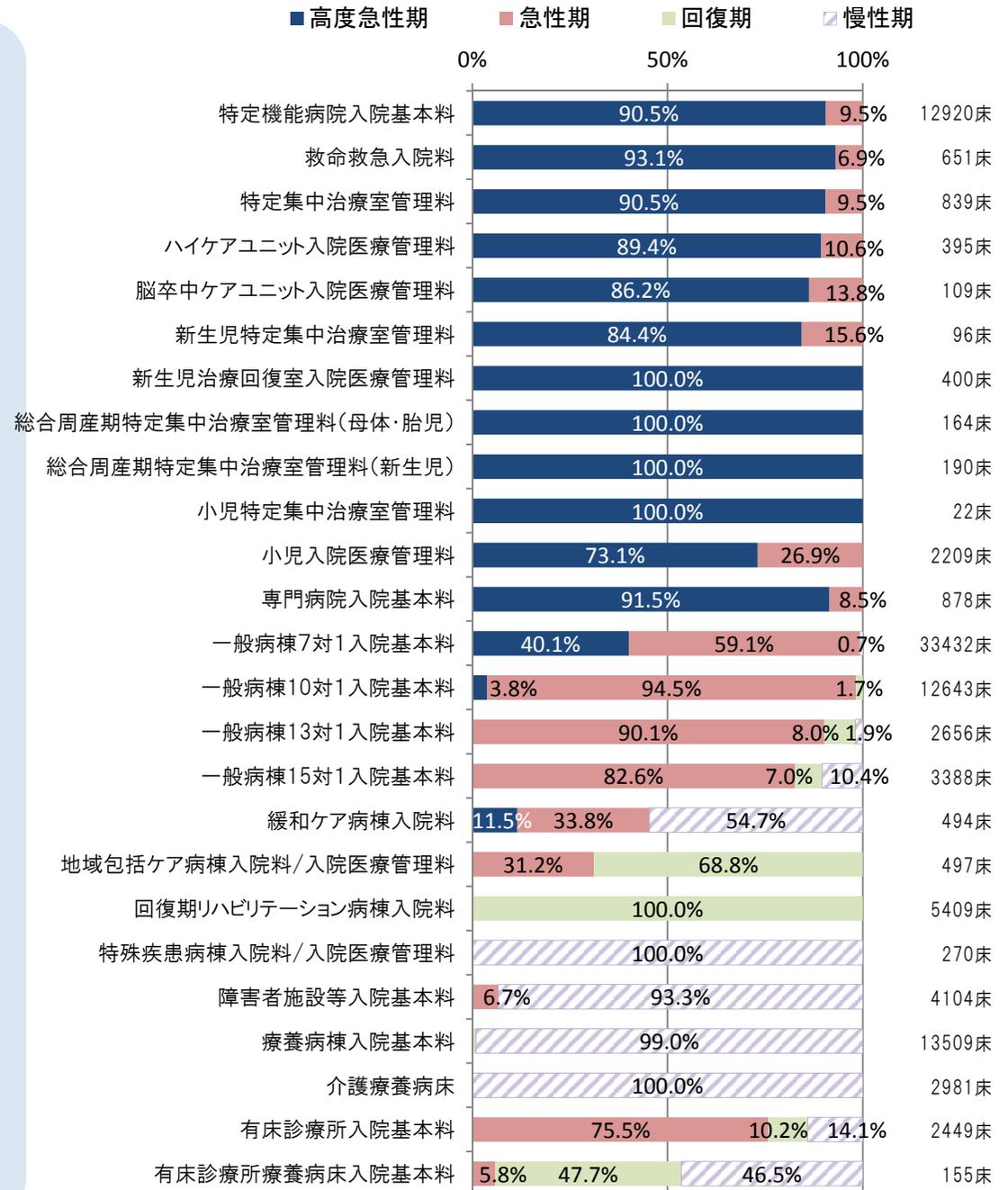


医療機能別許可病床数の報告状況

2014(平成26年)7月1日時点の
医療機能別の病床数(許可病床)



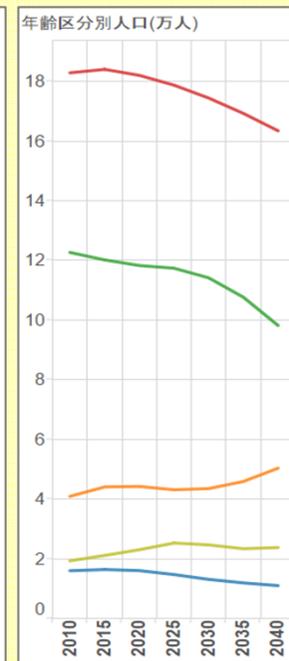
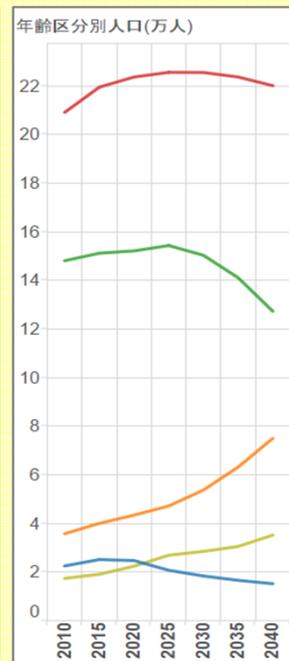
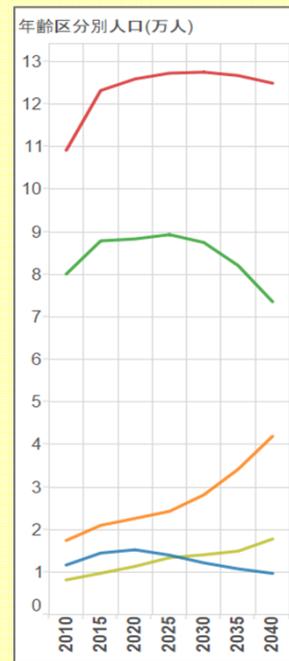
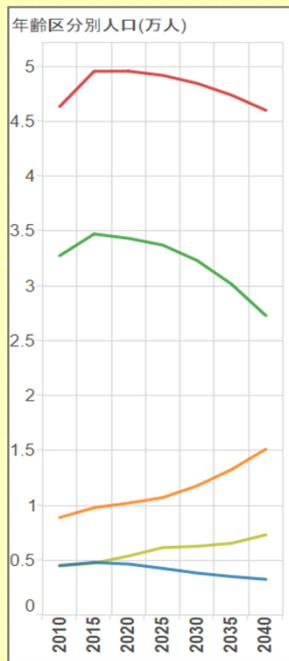
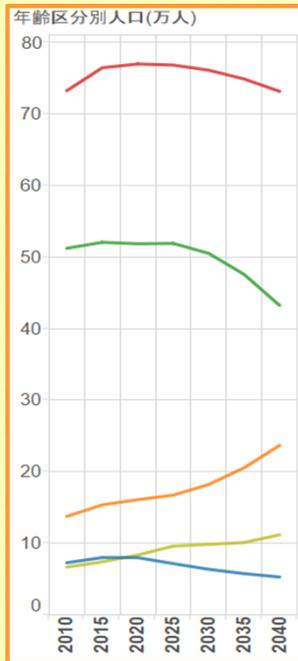
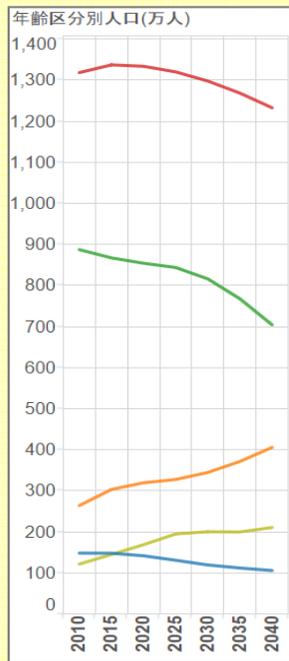
区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	31,071	43,118	3,177	5,448	82,814
療養病床	0	84	3,861	18,841	22,786
合計	31,071	43,202	7,038	24,289	105,600
構成比	29.4%	40.9%	6.7%	23.0%	100.0%
(注)集計対象施設のうち、無回答の病床が464床分あり、上表には含めていない。					
全国構成比 (3/18公表データ)	15.5%	47.1%	8.9%	28.5%	100.0%



※グラフごとにメモリ数値が異なる。

総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

年齢区分別人口(万人)



東京都

区中央部

千代田区

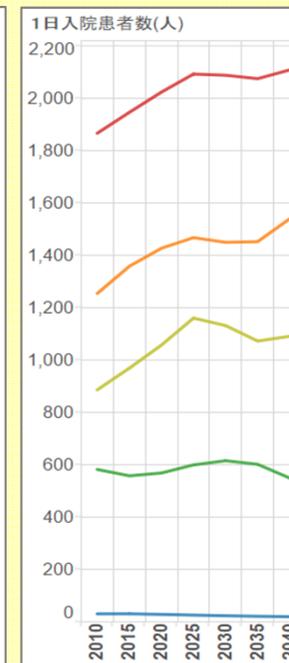
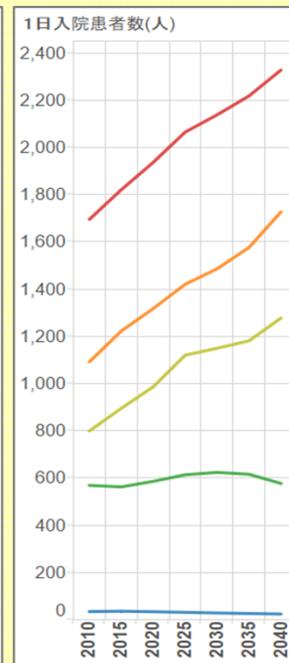
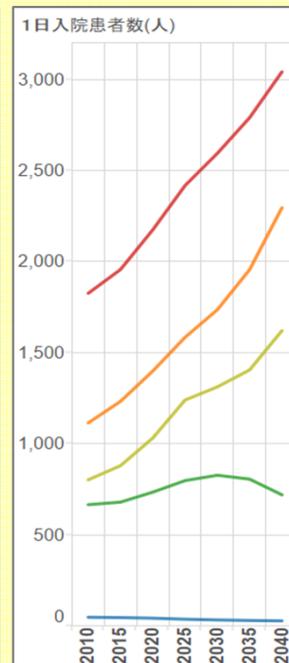
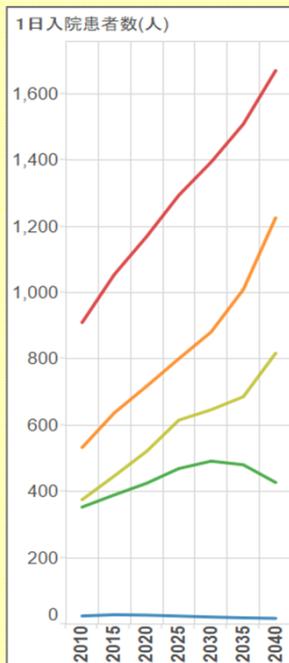
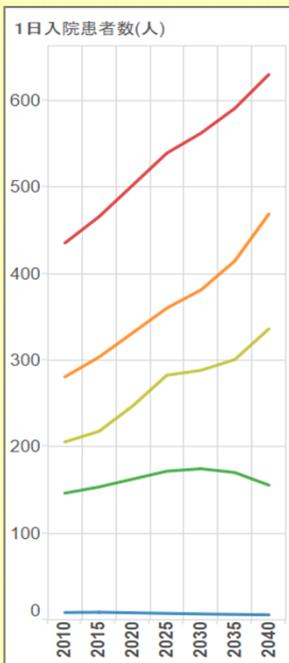
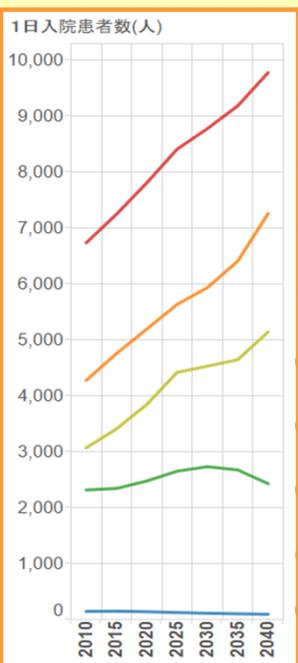
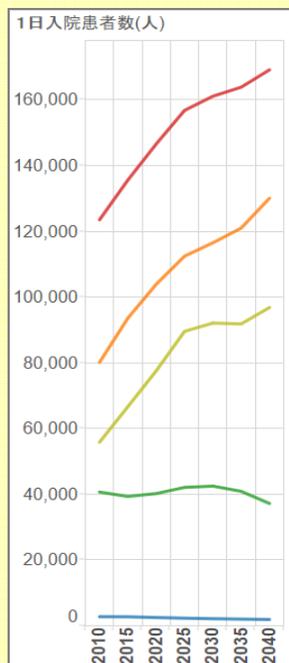
中央区

港区

文京区

台東区

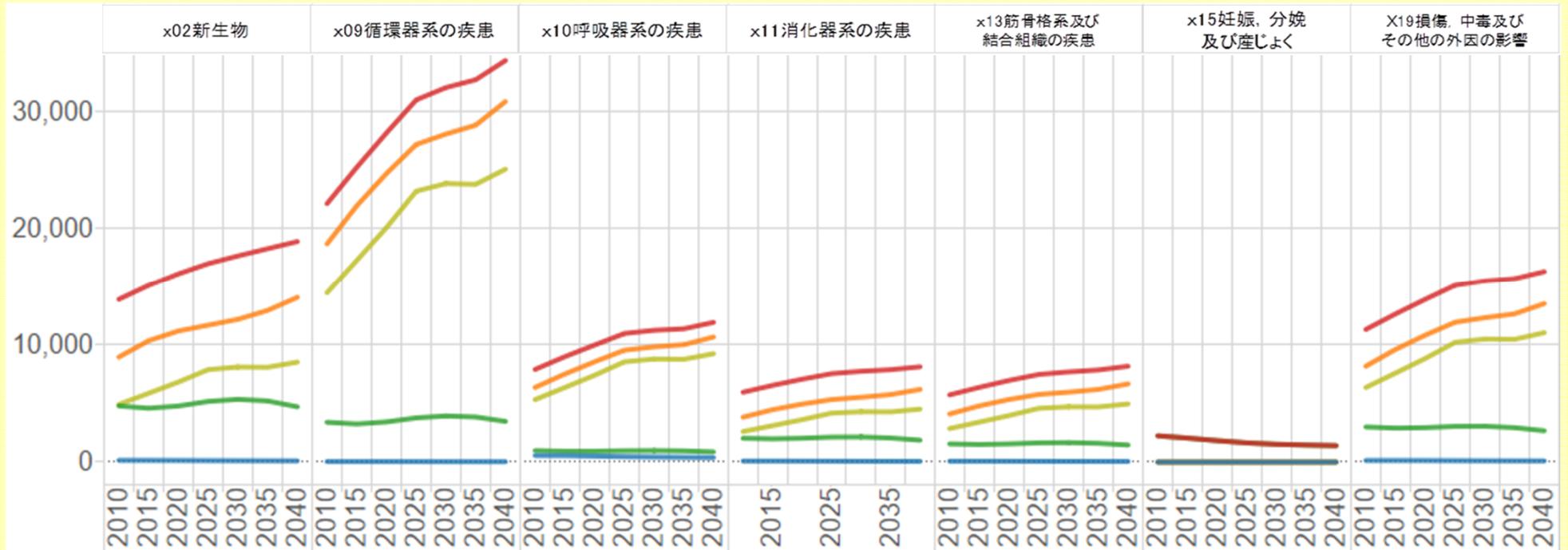
1日入院患者数(人)



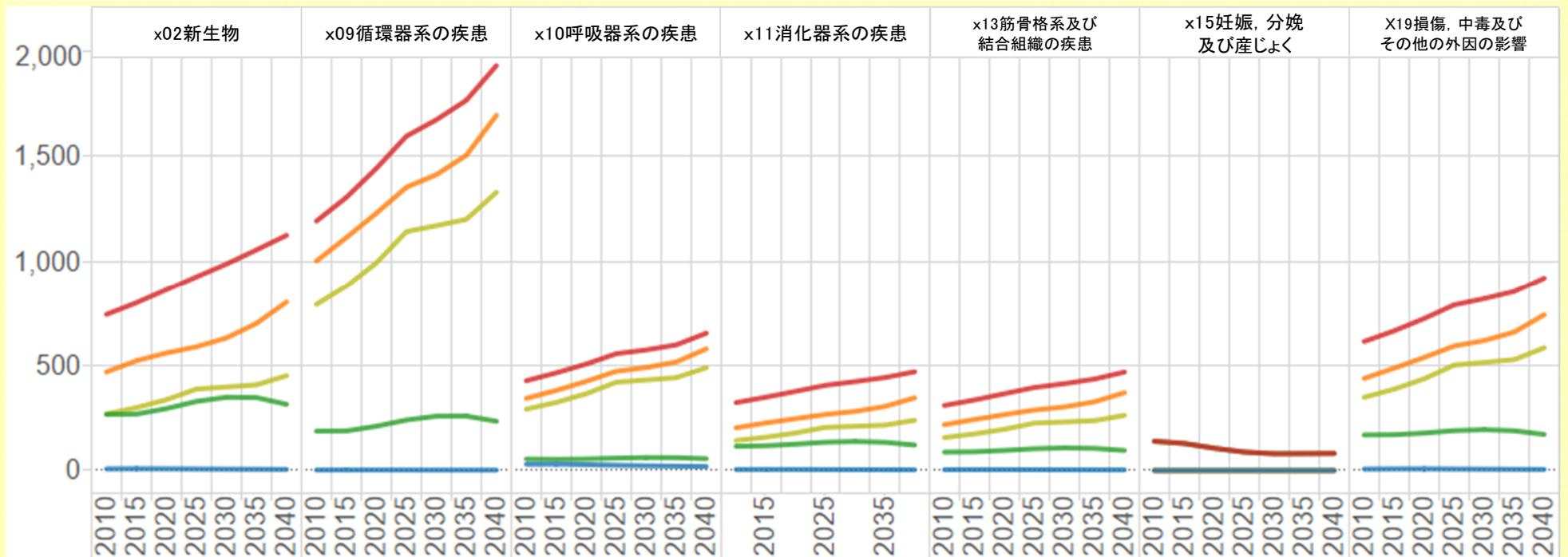
※グラフごとにメモリ数値が異なる。

総数/15歳未満/15-64歳/65歳以上/75歳以上(再掲)

東京都
1日入院患者数(人)

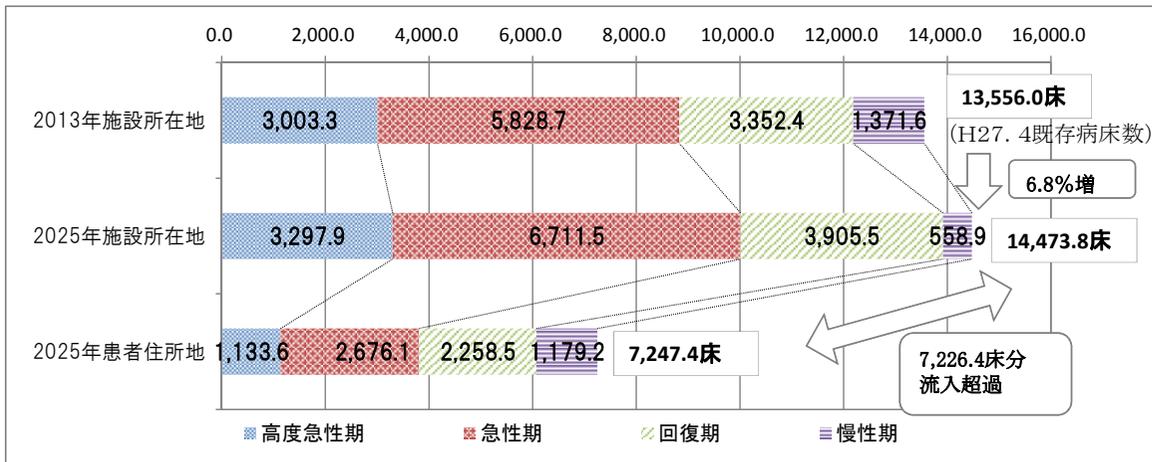


区中央部
1日入院患者数(人)



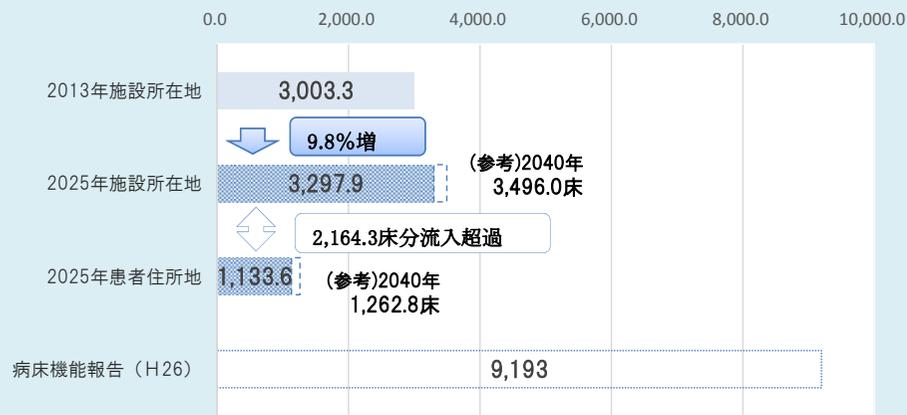
<区中央部> 2013年病床数と2025年必要病床数の比較

施設所在地及び患者住所地ベースの病床数は、必要病床数等推計ツールで算出。
 但し、2013年施設所在地の慢性期機能は一般・療養病床数から残り3機能を差し引いて算出。

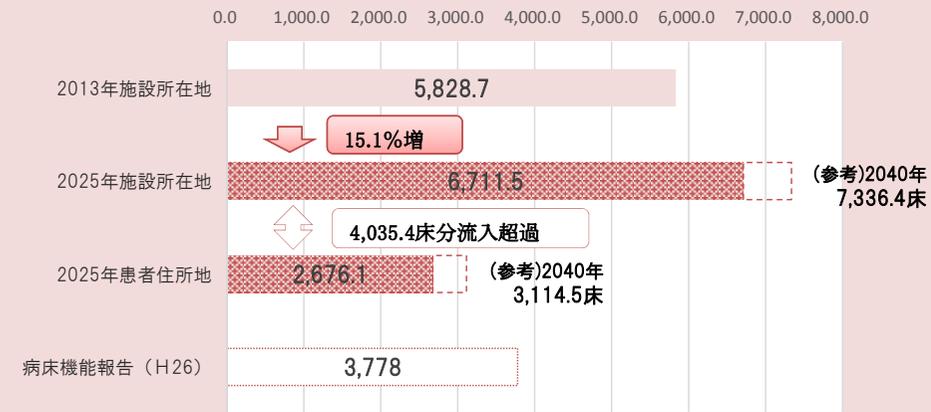


※ 病床機能報告と必要病床数の考え方の違いについては、資料1-2を参照

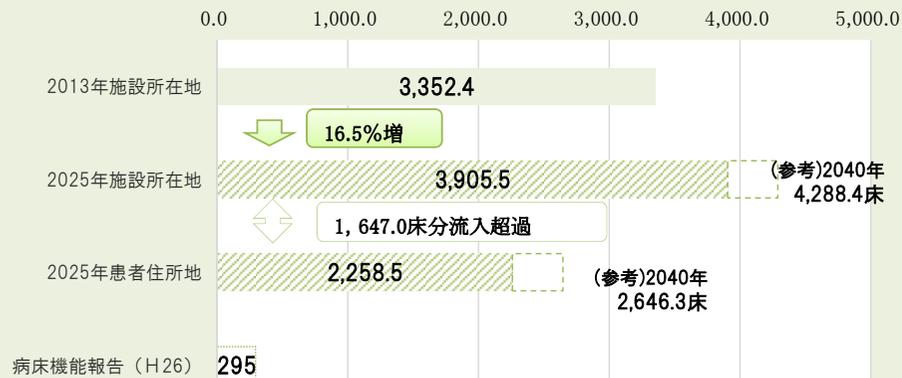
高度急性期



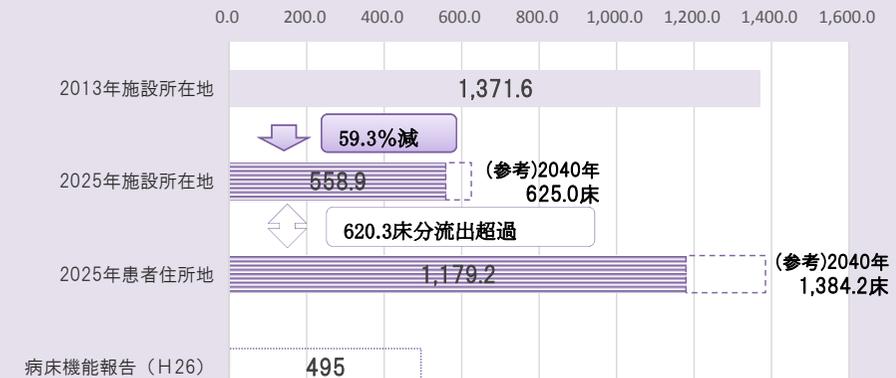
急性期



回復期



慢性期



(参考) H26病床機能報告

H26年度病床機能報告において、4機能と入院基本料等をクロス集計。上位6位までを記載。

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			
1 特定機能一般7対1	51.8%	一般7対1	67.0%	回復期リハ	68.1%	療養病棟	71.5%
2 一般7対1	29.8%	一般10対1	18.6%	地包ケア病棟入院料	17.6%	介護療養	10.5%
3 専門病院7対1	8.7%	有床診入院基本料	3.7%	有床診入院基本料	7.8%	緩和ケア病棟	4.4%
4 小児入院医療管理料	3.3%	一般15対1	2.8%	有床診療養入院基本料	5.1%	特殊疾患病棟入院料	4.0%
5 特定集中治療室	2.4%	緩和ケア病棟	1.5%	-	-	有床診入院基本料	2.8%
6 救命救急入院料	1.4%	一般13対1	0.8%	-	-	-	-

高度急性期



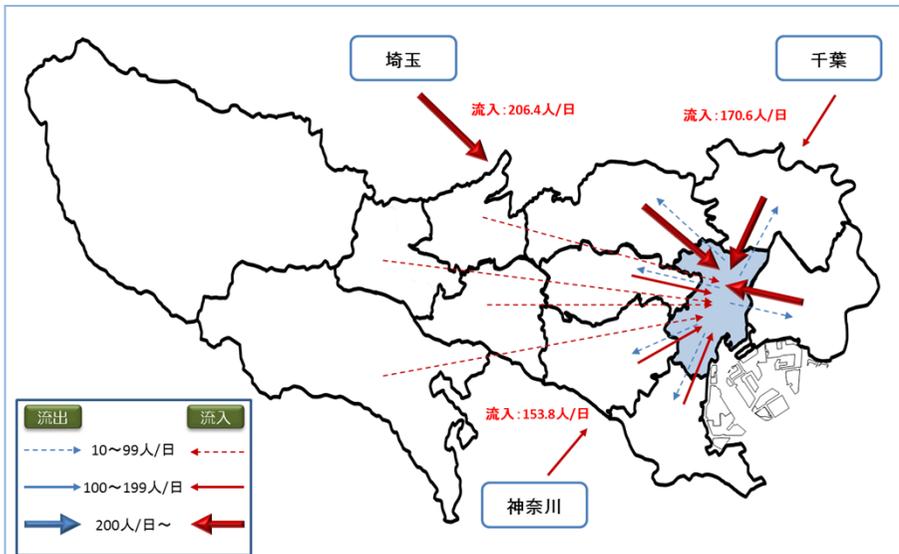
流入

1	区東部	300.5人/日
2	区東北部	288.4人/日
3	区西北部	221.7人/日

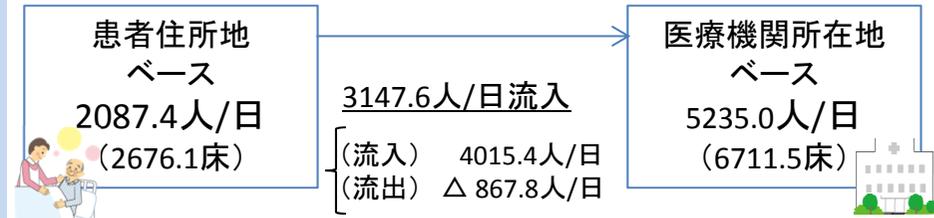
流出

1	区西部	64.9人/日
2	区西南部	48.9人/日
3	区西北部	26.7人/日

自圏域完結率 57.9% (都内他圏域へ流出 24.5%、他県へ流出 17.6%)



急性期



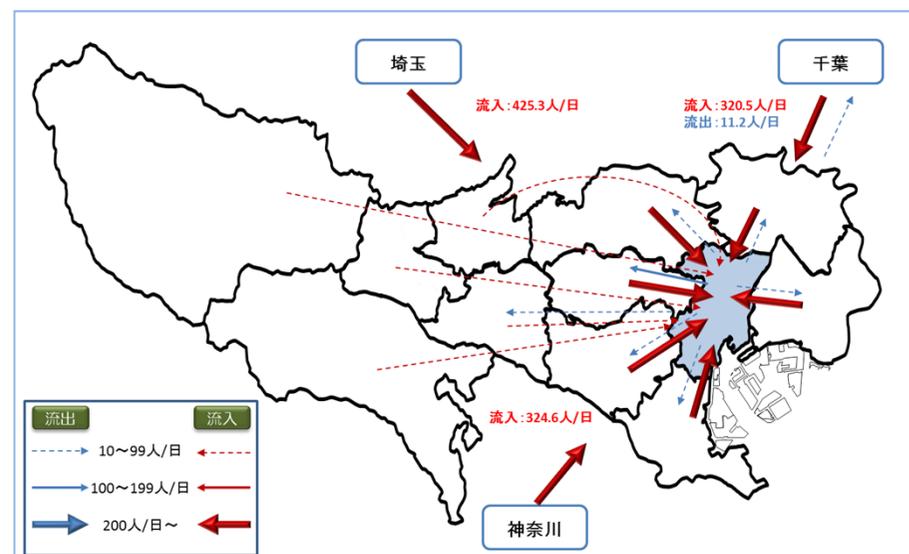
流入

1	区東北部	597.4人/日
2	区東部	552.9人/日
3	区西北部	498.9人/日

流出

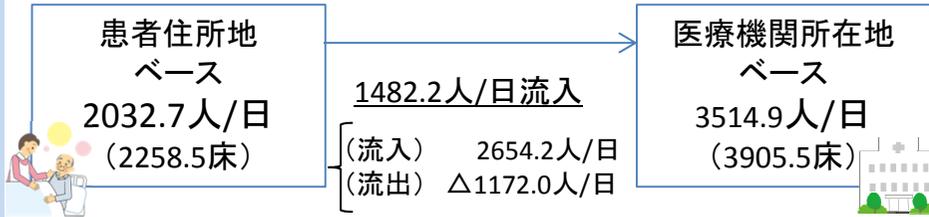
1	区西部	149.7人/日
2	区東部	94.0人/日
3	区西北部	86.5人/日

自圏域完結率 58.4% (都内他圏域へ流出 24.9%、他県へ流出 16.7%)



※ 自圏域完結率：区中央部に住所を持つ患者が、区中央部の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

回復期



流入

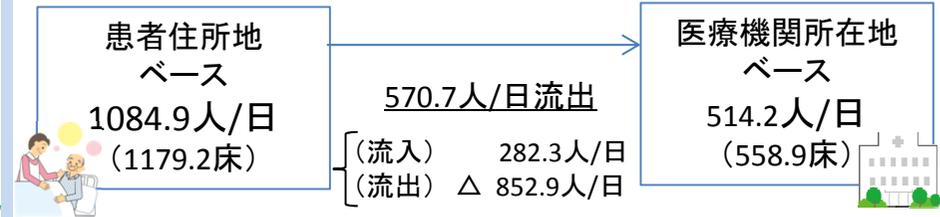
1	区東北部	414.3人/日
2	区東部	344.6人/日
3	区西北部	344.5人/日

流出

1	区西北部	143.7人/日
2	区西部	142.6人/日
3	区東部	104.5人/日

自圏域完結率 42.3% (都内他圏域へ流出 32.3%、他県へ流出 25.4%)

慢性期



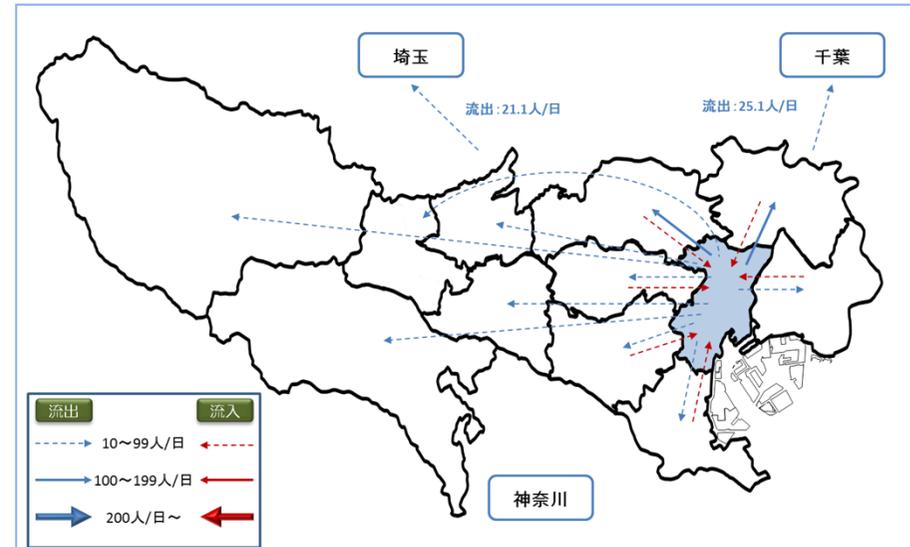
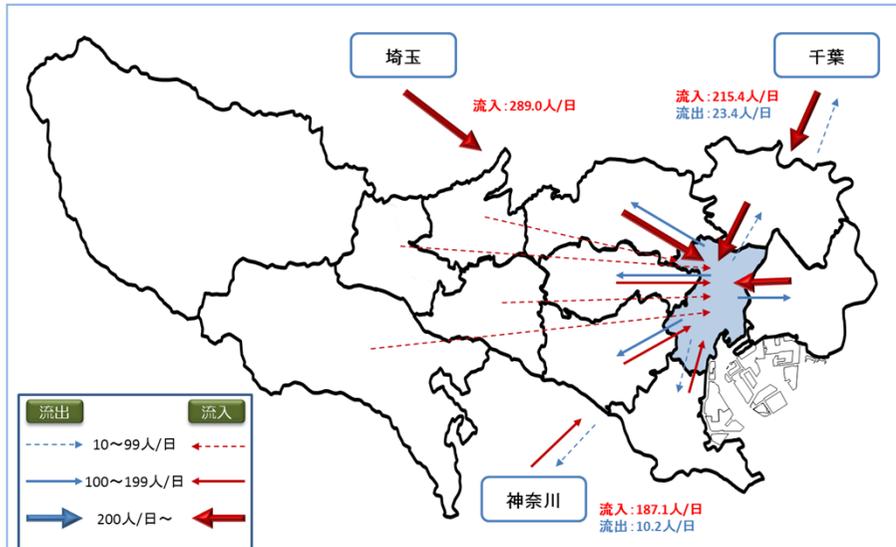
流入

1	区東部	54.1人/日
2	区西北部	44.5人/日
3	区東北部	31.5人/日

流出

1	区東北部	115.6人/日
2	区西北部	113.2人/日
3	区西南部	82.8人/日

自圏域完結率 21.4% (都内他圏域へ流出 48.7%、他県へ流出 29.9%)



※ 自圏域完結率：区中央部に住所を持つ患者が、区中央部の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

